

## 執 筆 要 綱

### 1. 論文の構成

- 1) 標題 (表題) : 内容を具体的かつ的確に表し、できるだけ簡潔に記載する。用語は本文に用いた言語とし、キーワードを含むように配慮する。原則として略語・略称は用いない。
- 2) 著者名及び所属 : 著者は当該研究・執筆に寄与するところの多い人を必要最少限に記載する。
- 3) 要旨 : 300字程度で「目的」「方法」「結果」「結論」について簡潔に記載する。
- 4) キーワード : 3～5程度、標題および要旨より抽出し、不十分な場合は本文から補充する。国際的に広く通用する言語又は日本語で表示する。
- 5) 本文 :
  - ①はじめに (序論, 緒言)  
研究の背景, 臨床的意義, 研究の目的, 取り扱っている主題の範囲, 先行研究との関連性の明示などを記述する。
  - ②対象および方法  
用いた研究方法について第三者が追試できるように記述する。倫理的配慮も記述すること。
  - ③結果 (成績)  
研究で得られた結果を本文および図表を用いて記述する。データは, 検証, 追試を行いやすいように図 (グラフ) よりも表にして数値で示す。
  - ④考察 (分析)  
結果の分析・評価, 今後の課題, などを記述する。
  - ⑤謝辞  
著者資格には該当しない研究への貢献者, および助成金受給については謝辞に記載する。
- 6) 文献 : 引用文献のみとする。

### 2. 図表

図・写真・表 : 図・表は本文に出てくる順に, それぞれ一連番号をつけ, 挿入位置は本文の右欄外に指示する。グラフィック表現および写真は図に含める。図は下部に図1, 2のようにタイトルを記し, 表は上部に表1, 表2のようにタイトルを記し, 表の縦罫線は記載しない。フォントはゴシック体もしくはそれに準じるものとする。図表中に略語を用いている場合は, いずれも原語を図表の下の説明欄に明記すること。

### 3. 文献

引用文献は本文の引用順に並べる。雑誌の場合は著者氏名, 論文題目, 雑誌名, 西暦年号, 巻, 頁 (最初-最終) の順に書き, 単行本の場合は著者氏名, 書名, 編集者名, 発行所名, 発行地, 西暦年号, 頁を記載する。文献名の省略は米国国立医学図書館の方法に従うこと。引用文献の著者氏名が3名以上の場合は最初の2名を記載する。

[例]

- 1) 宮本謙三, 竹林秀晃, 他 : 加齢による敏捷性機能の変化過程— Ten Step Test を用いて—。理学療法学。2008; 35: 35-41.
- 2) Tompkins J, Bosch PR, et al.: Changes in functional walking distance and health-related quality of life aftergastric bypass surgery. PhysTher. 2008; 88: 928-935.
- 3) 信原克哉 : 肩—その機能と臨床— (第3版)。医学書院, 東京, 2001, pp.156-168.
- 4) Kocher MS: Evaluation of the medical literature. Chap 4. In: Morrissy RT and Weinstein SL (eds): Lovell and Winter's Pediatric Orthopaedics. 6th ed, Lippincott Williams & Wilkins, Philadelphia, 2006, pp. 97-112.
- 5) 名郷直樹: EBMの現状と課題, エビデンスに基づく理学療法活用と臨床思考過程の実際。内山靖 (編), 医歯薬出版, 東京, 2008, pp. 18-38.
- 6) 厚生労働省ホームページ 障害者白書平成23年度版。  
<http://www8.cao.go.jp/shougai/whitepaper/h23hakusho/zenbun/index.html> (2011年12月19日引用)
- 7) Abood S: Quality improvement initiative in nursing homes: the ANA acts in an advisory role. Am J Nurs. 2002 Jun [cited 2002 Aug 12]; 102(6): [about 1 p.]. Available from:  
<http://www.nursingworld.org/AJN/2002/june/Wawatch.htmArticle>
- 8) Zhang M, Holman CD, et al.: Comorbidity and repeat admission to hospital for adverse drug reactions in older adults: retrospective cohort study. BMJ. 2009 Jan 7; 338: a2752. doi: 10.1136/bmj.a2752. PubMed PMID: 19129307; PubMed Central PMCID: PMC2615549.
- 9) Cancer-Pain.org [Internet]. New York: Association of Cancer Online Resources, Inc.; c2000-01 [updated 2002 May 16; cited 2002 Jul 9]. Available from: <http://www.cancer-pain.org/>.
- 10) American Medical Association [Internet]. Chicago: The Association; c1995-2002 [updated 2001 Aug 23; cited 2002 Aug 12]. AMA Office of Group Practice Liaison; [about 2 screens]. Available from:  
<http://www.ama-assn.org/ama/pub/category/1736.html>

### 4. 数量の単位

単位は原則として国際単位系 (SI 単位) を用いる。長さ : m, 質量 : kg, 時間 : s, 温度 : ℃, 周波数 : Hz 等。

### 5. 略語

略語は初出時にフルスペルあるいは和訳も記載する。

### 6. 機器名の記載

機器名は, 「一般名 (会社名, 製品名)」で表記する。なお, 統計ソフトは「製品名, バージョン番号」とする。

(令和4年12月1日 改訂)

## 投稿・執筆規定

### 1. 本誌の目的

本誌は兵庫県理学療法士会の機関誌として、理学療法及び関連領域における研究と報告症例検討、その他活動の記録、報告、情報などを掲載するものである。

### 2. 記事の種類

「研究論文（原著）」

1) 論理的かつ明確な構想に基づき、自分自身の研究結果をまとめて、ある結論を与えたもの。内容は理学療法分野に有用かつ意義があると認められたもの。

2) 原稿枚数は400字詰め原稿用紙25枚以内（図、表、写真は1枚につき原稿用紙1枚を減ずること）。

「症例報告」

1) 特殊な問題を持つ症例の臨床経験や臨床問題についての報告と考察を行ったもの。

2) 原稿枚数は400字詰め原稿用紙15枚以内（図、表、写真は1枚につき原稿用紙1枚を減ずること）。

「その他」

1) 総説、特別寄稿、講座、ワンポイント講座、紹介、調査報告、実践報告など学術編集部で掲載が適切と判断された論文および記事。

2) 原稿枚数は400字詰め原稿用紙25枚以内（図、表、写真は1枚につき原稿用紙1枚を減ずること）。

### 3. 投稿者・執筆者の資格

投稿は、原則として本会の会員に限るが、学術編集部の決定により、会員以外の投稿を依頼、及び受理することができる。

### 4. 投稿条件

投稿原稿は、他誌に発表、または投稿中の原稿でないこと。本規程および執筆要綱に従って作成すること。

### 5. 投稿承諾書

著者の論文への責任および著作権譲渡の確認のため、所定の投稿承諾書に自筆による署名をして提出すること。（兵庫県理学療法士会HPの学術局 学術編集部のページからダウンロードが可能。<https://hyogo-pt.or.jp/academic/page/2/>）

### 6. 研究倫理

ヘルシンキ宣言に基づき対象者の保護には十分留意し、説明と同意などの倫理的配慮に関する記述を必ず行うこと。また、原則として厚生労働省の「倫理研究に関する倫理指針」など医学研究に関する指針に従うこと。倫理審査を受けて了承されている場合は承認番号を記載すること。研究目的（診療上の必要性以外）の放射線被曝は必ず倫理審査委員会の承認を得ていること。動物実験系の論文の場合には、必ず倫理審査委員会等の承認番号を記述すること。

### 7. 原稿の採択

投稿論文の採択、掲載順は、学術編集部で決定する。審査の結果、編集の方針に従って原稿の修正、加筆、削除等をお願いすることがある。また学術編集部の責任において、多少字句の訂正をすることがある。

### 8. 原稿の形式

受け付ける文書ファイル形式は、MS-Word形式、もしくはテキスト形式とする。

### 9. 校正

著者校正は原則として1回とし、文章および図表の変更は原則として認めない。

### 10. 掲載に関する費用

規定の分量の範囲内までは無料掲載とするが、大幅に超過した場合は超過分に要した費用を徴収する。原則カラー掲載は実費負担とするが、学術編集部がカラー掲載を必要と判断した場合はその限りではない。

### 11. 著作権

本誌に記載された論文等の著作権は一般社団法人兵庫県理学療法士会に属する。

### 12. 原稿送付方法および連絡先

#### 1) 原稿送付方法

原稿と投稿承諾書のファイルをE-mailに添付し、学術編集部のアドレス（[pthyogo\\_kaishi@yahoo.co.jp](mailto:pthyogo_kaishi@yahoo.co.jp)）に送付する。送付ファイルは、カバーレター、本文（要旨含む）、図表（説明文含む）、補遺（必要な場合のみ）に分けて作成したものを送付する。

#### 2) 原稿送付先および問い合わせ先

E-mail： [pthyogo\\_kaishi@yahoo.co.jp](mailto:pthyogo_kaishi@yahoo.co.jp)

〒658-0064 兵庫県神戸市東灘区鴨子ヶ原1-5-16

甲南医療センター リハビリテーション部

山本健太

TEL：078-851-2161